

ISO14001金沢工場

環境方針

1. 基本理念

株式会社小松製作所金沢工場は、大型建設機械や産業機械等の生産を通じて培ってきた技術を更に向上させ、工場の立地する敷地、地域及び地球環境の保護に配慮した企業活動を積極的に進め、持続的発展が可能な社会の構築に寄与していくことを理念とします。

2. 行動指針

- ① 金沢工場は、海域に隣接して立地し、かつ排水が海域に直結していることから、環境に関する法律、規制を遵守するだけでなく、水質異常のリスク低減に努めます。またコマツ地球環境方針に従い、環境汚染の予防と環境保全の継続的改善を図ります。
- ② 本来業務を通じて、事業活動が環境に与える影響（環境負荷）を考慮し目標を定め継続的な改善活動に努めます。
- ③ 2050年までにCO₂の排出量を実質ゼロとするカーボンニュートラルを目指し、環境負荷が低く経済性に優れたモノとコト（商品・サービス・ソリューション）を提供するとともに、事業活動に伴って使用するエネルギー及び排出する温室効果ガス（CO₂等）、さらには金沢港利用拡大により輸送CO₂の削減に取り組みます。
- ④ 事業活動における廃棄物発生量を削減するとともに、発生した廃棄物を再資源化して有効活用する循環型社会の構築に貢献します。
- ⑤ 事業活動の中で使用する化学物質の確実な管理を行うとともに製造現場における作業環境負荷の低減を図ります。
- ⑥ 生物多様性を地球環境の一つの重要課題と認識し、地球環境保全活動に取り組んでいきます。
- ⑦ この方針は、金沢工場で働く全員に教育と啓蒙活動を通じ周知します。また環境方針は要求に応じて公開します。

株式会社 小松製作所 金沢工場

工場長

白々洋志